常用漢字精選案(国字研2025年三宅私案)

2025 年 10 月 11 日 三宅研太郎

1、はじめに

この国字研常用漢字精選案では、2つの提案をしています。 1つは、小学校学習漢字の国字研精選案で、読み・書きの定

着を中学校以降に先送りしている漢字があります。それらの漢字を中学校以降でどう扱うかについての提案です。

2つめは、小学校学習漢字を除いた常用漢字をどのように精選して中学校・高校で学習するか、についての提案です。

2、小学校学習漢字で、小学校での定着を先送りした 漢字の、中学校以降での扱い方

〔小学校学習漢字 1026 字の国字研精選案〕

A ランク 608 字 小学校で読み書き両方の力を定着させる。 B ランク 207 字 小学校で書きの指導もおこなうが、読み の力を定着させる。書きの力は上学年や 中学校で定着をはかる。

C ランク 211字 小学校で読み書きの指導はおこなうが、 定着は、中学校以降に先送りする。

〔今回の提案〕

- (1) B ランクの漢字→ 中学校で読み書き両方の力を定着させる。
- (2) C ランクの漢字→ 211 字のうち 184 字は中学校で 読みの力を定着させる。残りの 27 字は常用漢字から除く。

〔今回の提案の(1)と(2)の具体的字種〕

- (1) B ランクの漢字 207 字 中学校で読み書き両方の力を定着 させる。
 - (ア)胃印院宇英営益液王往億恩
 - 芽 街 官 簡岩 械 (カ) 河 我 貝 巻 漢慣 器 仮 価 規 究 宮 救 給 漁 郷 境 逆 機 久 吸 供 胸 局 君 訓 群 型景 験 戸 呼庫 湖 系 劇 軍 郡 午 功 好 効 興 鋼 鉱 構 講 厚 航 谷混
 - 座災採祭 際財罪昨 杳 (サ) 砂 策 刷 参 雑 + 矢 至 誌 治 式 姿 師 捨 氏 史 謝 借 若 守 洒 宗 諸除 修 衆 祝純暑 招 承 昭 笑 焼 照 城 省 静税折設宣 泉洗善 然 争 倉 蔵息 側族 率 尊 捐
 - 隊 態 台 第宅探置築 虫 貯 兆 帳 張 腸 (タ)貸 痛 党統 堂 程徒 刀 灯 停 提 銅 徳
 - (ナ)燃脳
 - (ハ)破馬博麦畑班飯晩皮秘悲鼻評標布武 仏粉兵勉包宝暴
 - (マ) 牧密迷綿
 - (ヤ) 訳油輸優余預容様浴欲
 - (ラ) 乱 卵 裏 輪 礼
- (2) C ランクの漢字 211 字 中学校で読みの力を定着させるものと、常用漢字から除くもの。

中学校で読みの力を定着させる(184字)

- (ア) 囲 衛 易 沿 演 央 桜
- 課 灰 拡革 格 閣額株干刊 看 管 (カ) 荷 貨 机汽 貴旗弓 泣 居 旧 許 鏡 玉 紀 揮 筋 径 激 潔 厳己故護 皇 穴 件降絹 源 孝 紅 香 耕 康 穀

- (サ) 妻 済 冊 札 察 皿 志 枝 詞 歯 飼 似 辞 磁 射尺 縦縮述処 署 授 樹収州 拾就 序 松将唱障 昔 蒸 織 申 臣 針 垂 寸 盛 聖 績 舌 浅 染 祖 素 奏巢窓装層 操臟束 卒 孫 属
- (タ) 退 帯 担 炭 誕 仲 宙 忠 柱 著 丁 庁 頂 潮 賃 追 笛 敵 典 努 豆 糖 導 毒 届
- (ナ)納
- (ハ)派背肺俳梅箱犯版肥費票奮並片編弁 墓暮訪亡棒貿
- (マ)幕脈夢盟鳴模
- (ヤ) 郵 羊 翌
- (ラ)覧里律略留領臨令朗録

常用漢字から除く(27字)

- (ア) 茨媛岡
- (カ)賀潟岐熊后
- (サ) 佐 埼 崎 蚕 滋 鹿 舎 縄 仁 井
- (タ) 沖 栃
- (ナ) 奈 梨
- (ハ) 拝阪俵阜陛

3、小学校学習漢字を除いた常用漢字の精選案

常用漢字 2136 字から小学校学習漢字 1026 字を除いた 1110 字を次の 3 つのランクに精選します

- (1) 中学校で読みの力を定着させる 192字
- (2) 高校で読みの力を定着させる 284字
- (3) 常用漢字から除く 634字

合計 1110 字

〔今回の提案の(1)~(3)の具体的字種〕

(1)中学校で読みの力を定着させる(192字)

- (ア) 握扱依為偉違隠影鋭越援煙縁汚押奥憶
- (カ) 暇介怪皆核獲甘汗乾勧歓鑑奇祈飢鬼輝吉脚及 巨拒拠距御叫狂狭恐響驚緊屈掘揭傾継迎擊肩 剣圏堅嫌幻誇互巧攻更荒郊項購込婚
- (サ) 載 咲 刺 執 湿 斜 煮 狩 趣 秀 充 瞬 召 床 昇 沼 症 紹 詳 譲 飾 触 伸 侵 振 診 寝 審 吹 請 跡 鮮 阻 粗 騒 憎 贈 即
- (タ) 耐滝脱奪端恥致遅蓄挑超跳徴聴沈珍途渡怒到 逃倒透盗踏突鈍
- (ナ) 軟忍悩濃
- (ハ) 廃迫薄爆肌髪抜罰販範繁彼疲被避微描浜敏怖 浮舞幅捕抱忙妨
- (マ) 埋魅眠娘滅猛黙
- (ヤ) 躍誘与溶腰踊抑
- (ラ)裸頼離療隣励劣裂
- (ワ)腕

(2) 高校で読みの力を定着させる(284字)

- (ア) 亜哀威維慰緯陰炎鉛俺卸穏
- (カ) 菓 餓 悔 壊 概 柿 較 隔 穫 渇 滑 鎌 肝 陥 患 貫 換 監 還 環 韓 含 企 既 亀 幾 棄 偽 儀 犠 却 虐 丘 糾 窮 虚 凶 況 仰 菌 僅 駆 愚 偶 遇 隅 串 繰 刑 契 恵 啓 携 憩 兼 軒 遣 賢 謙 鍵 懸 玄 弦 虎 孤 枯 雇 顧 娯 悟 甲 江 抗 肯 硬 溝 綱 稿 剛 克 酷 獄 頃
- (サ) 栽彩債催歳剤削索撮惨旨祉施紫雌軸釈寂朱殊寿需囚舟臭蹴襲汁柔塾巡循潤緒叙徐称渉焦粧衝償丈冗尻芯辛浸慎震刃尽尋粋睡瀬是誓析占旋践潜繕狙租訴礎双壮荘捜掃霜促捉俗
- (夕) 妥怠袋逮替滞択沢濁誰嘆鍛弾秩抽駐眺貼澄爪鶴呈抵訂締泥摘哲徹添殿吐凍稲闘胴瞳督
- (ナ)謎尿粘
- (ハ)排輩賠拍泊縛伴般搬盤尾匹姫漂猫普腐侮封伏 払紛雰憤併癖偏募慕簿泡胞蜂飽乏謀没凡
- (マ) 摩魔枕慢蜜妙霧免茂妄盲網
- (ヤ) 闇愉唯幽裕雄憂揚
- (ラ)絡欄慮了涙恋露漏麓
- (ワ) 脇惑枠湾

(3) 常用漢字から除く(634字)

- (ア) 挨曖宛嵐畏尉萎椅彙壱逸芋咽姻淫韻唄鬱畝浦 詠疫悦謁閱怨宴猿艷凹旺欧殴翁臆虞乙

- (タ) 汰 唾 堕 惰 駄 胎 泰 堆 戴 卓 拓 託 濯 諾 但 棚 丹 旦 胆 淡 綻 壇 痴 稚 緻 畜 逐 窒 嫡 衷 酎 鋳 弔 彫 釣 嘲 懲 勅 捗 朕 陳 鎮 椎 墜 塚 漬 坪 廷 邸 亭 貞 帝 逓 偵 堤 艇 諦 滴 溺 迭 撤 塡 斗 妬 塗 賭 奴 唐 桃 悼 陶 塔 搭 棟 痘 筒 謄 藤 騰 洞 峠 匿 篤 凸 屯 豚 頓 貪 曇 丼
- (ナ) 那鍋尼弐匂虹妊寧捻
- (ハ)把覇婆罵杯培陪媒伯剝舶漠箸鉢伐閥氾帆汎畔斑煩頒藩蛮妃披卑扉碑罷眉膝肘泌苗賓頻瓶扶附計赴符敷膚賦譜覆沸噴墳丙柄塀幣弊蔽餅壁 壁蔑遍哺舗芳邦奉俸倣峰砲崩褒縫坊房肪某冒剖紡傍帽貌膨頰朴睦僕墨撲勃堀奔翻盆
- (マ) 麻磨昧膜又抹漫岬矛冥銘麺耗紋
- (ヤ) 冶弥厄喩諭癒悠湧猶融誉妖庸揺瘍窯擁謡沃翼
- (ラ)拉羅雷酪辣濫藍吏痢履璃慄柳竜粒隆硫侶虜涼 猟陵僚寮瞭糧厘倫瑠累塁戻鈴零霊隷齢麗暦烈 廉錬呂炉賂弄郎浪廊楼籠
- (ワ) 賄

「備考]

1、漢字を精選する観点

漢字の精選は、三宅の中学生への指導経験をもとに、使用 ひん度・必要性の観点で選定しました。

例として、「握」「亜」「挨」をとりあげます。これらの漢字は、本提案の、「小学校学習漢字を除く常用漢字」を 3 つのランクに精選した、それぞれのランクの一番初めにきている漢字です。

「中学校で読みの力を定着させる漢字」の「握」は、「握手」「握力」や「掌握」「把握」など多くの漢字語を作ります。訓でも「手を握る」「主導権を握る」「手に汗を握る」「握りしめる」などがあります。生徒の言語生活において、使用ひん度・必要性が高い漢字です。

「高等学校で読みの力を定着させる」の「亜」は「亜熱帯性植物」「インド亜大陸」「亜鉛」など高等学校の地理歴史や化学でよく使われます。

「常用漢字から除く」の「挨」は「挨拶」という語しか作りません。しかもかなで「あいさつ」と表記しても意味が十分に通じます。

1字1字このような観点で検討して精選しました。

2、常用漢字から除く漢字について

文化審議会の答申には常用漢字表について次のように書かれています。

「一般の社会生活で用いる場合の、効率的で共通性の高い 漢字を収めた表」

この表は学校教育での漢字学習の目標となる表です。また、 公共性の高い文書はこの表が漢字使用の基準になります。

個人的な文書でどの漢字を使うかは自由です。国字研では、わかりやすく通じやすい日本語にするために、公共性の高い

文書では、漢字を精選し制限して使ったほうがよいと考えています。

今回の提案では、現在の常用漢字 2136 字から 661 字を削除 して、 1475 字にすることを提案しています。

3、「常用漢字精選三宅私案」作成の経過

この「常用漢字精選三宅私案」は次のような経過で作成されました。もともと、常用漢字(小学校学習漢字を除いたもの)の精選案を三宅が個人的に作成していました。それは、三宅は元中学校の教師であったため、中学校漢字指導に役立てるためです。

それを国字研全体で検討してよりよいものにしようという 提案が事務局会でなされました。事務局会で検討し、何点か 三宅私案の修正がおこなわれました。

1点目は、国字研小学校学習漢字 C ランクの漢字の中学校以降での扱いです。「中学校読み漢字」と「常用漢字除外漢字」とに分けました。

2点目は、小学校学習漢字を除いた常用漢字の精選についてです。 3つのランクを設定しました。「中学校読み漢字」、「高校読み漢字」、「常用漢字除外漢字」です。

今回の精選では客観的資料を使ったり、集団的議論をおこなうことはできませんでした。三宅の主観的判断で精選しました。その理由は、1字1字のランク分けを客観的資料を使って集団で検討するには多くの時間と労力がかかるためです。今回の提案をもとに、皆さんからご意見をいただき、いつか国字研としての1字1字のランク分けの案を作成したいと考えています。

「三宅私案」という名前をつけたのは、このような経過が あったためです。